

《9月25日は「主婦休みの日」》

この日は主婦（主夫）主役の記念日！

年中無休で家事や育児に頑張る主婦（主夫）が、ほっと一息ついで自分磨きやリフレッシュするため制定されました。家事という仕事を家族でチャレンジしてみませんか。



恒久平和を願い献花

まちのできごと

恒久の平和を願い

藤里町戦没者追悼式

8月20日、総合開発センターにおいて戦没者追悼式が挙行され、遺族の方々や関係者ら約40名が参列しました。

戦争終結から74年目を迎えた今年は、戦没者209名の英靈に黙とうを捧げた後、「祖国の平和と繁栄を願い、また、最愛のご家族を案じながら、心なラズモ遠い異郷の地で帰らぬ人となられました。多くの御靈の祖国と郷土発展への思いを深く心に刻み、平和で豊かな社会の実現と、四季折々の美しい原風景を守るとともに、藤里町のなお一層の発展のために、努力を重ねて参りますことを誓います。」と佐々木町長より式辞が述べられました。続いて、佐竹秋田県知事（武藤山本福祉事務所長代読）や菊池町議会議長、遺族会を代表して加藤徳良さんより追悼の言葉が述べられ、その後、遺族や来賓、町関係者が祭壇に献花をして戦没者の冥福を祈るとともに世界の恒久平和を誓いました。

はつけよーいのこつた！

藤里小相撲大会

8月31日、藤里小学校において相撲大会が行われました。

取組は1～4年生が東西に分かれて団体戦、5・6年生がトーナメント形式の個人戦で行われ、豪快な押し出しや土俵際の粘りを見せるなど接戦が繰り広げられ、大勢の保護者や地域の方から声援と拍手が送られていました。



豪快な一本！

第64回藤中祭 - 繫笑 -

地域おこし協力隊 森さんに委嘱状を交付

9月1日、「繫笑」をテーマに第64回

藤中祭が開催され、藤中生の日ごろの頑張りを見ようと大勢の保護者や地域の方

が訪れました。

この日は、開祭式に続き吹奏楽演奏や藤中伝統の合唱コンクール、郷土芸能が披露され、会場は感嘆の声と歓声で溢っていました。

午後からは、クラスパフォーマンスや生徒会企画イベントが行われ、藤中生の団結力が存分に發揮された祭りは、大盛況のまま幕を閉じました。



9月2日、藤里町地域おこし協力隊へ委嘱状が交付されました。今回新たに協力隊員となつたのは、森将太さん（31歳）で、委嘱期間は、令和2年9月1日まで（最長3年間まで延長可能）。

今後地域おこし協力隊員として、月刊